



子の独立後も
充実した毎日に

登録ヘルパーのBさん 60歳代 女性



柔軟なシフトで
子育てと両立

登録ヘルパーのTさん 40歳代 女性



休暇取得で
趣味も楽しむ

管理者のKさん 30歳代 男性

訪問介護のしごと (ホームヘルパー)

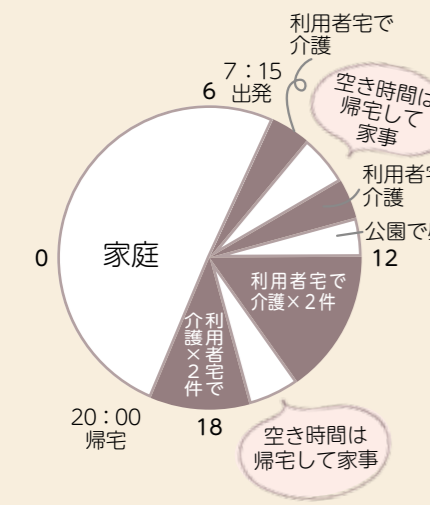
自分らしく
働ける😊

☎高齡福祉室計画担当(☎6384・1339☎6368・7348)



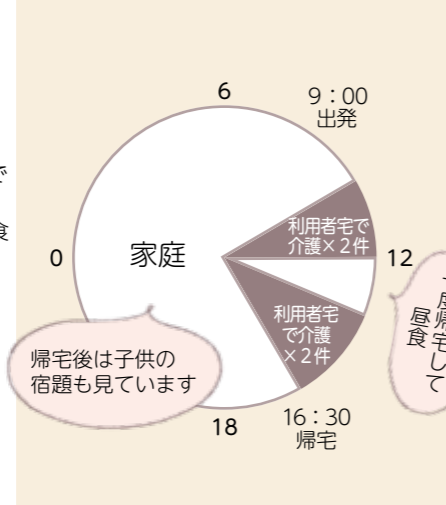
※撮影のためフェイスシールドを外しています。

26年前、ヘルパーの世界に飛び込んで以来ずっと現役。おかげで、子供が大学に通う間はシフトを増やし、女手一つで送りもできたこのことです。体力面の不安もなく、楽しいから働き続けたいと笑顔で話してくれました。



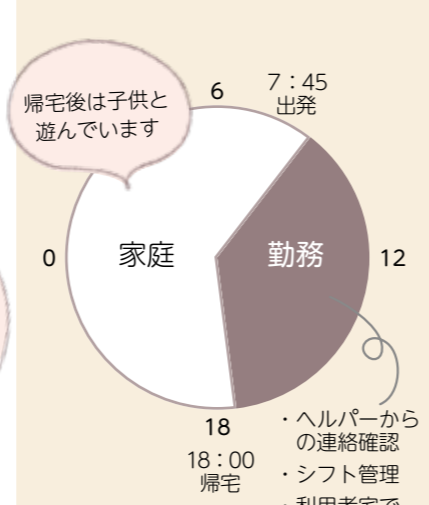
私は調理や洗濯などの生活援助が担当で、力仕事はありません。上司がヘルパーそれぞれの特性を考慮してシフトを割り振ってくれるので、無理なく働いています。「ありがたい」という言葉は、何回聞いてもうれしいですよ。

出産を機に、学生時代に資格を取得していたヘルパーに転職。直行直帰できる自由なスタイルや、時間の融通が利くことが理由でした。子供の急な発熱のほか、学校行事などとの調整にも対応してもらえるとのことです。



誰しもその日の体調や気持ちに多少は左右されるように、同じ利用者でも毎回同じ介護はなく、よい緊張感を持ちながら働いています。人が好きなので、利用者との会話が楽しいです。

バイクで現場を訪問するKさんは、異業種からの転職組。現在はセンター長として、事業所の関係者が効率的に働けるよう支援もしています。自身も定期的な有給休暇を取得し、趣味も満喫しているそうです。



利用者の個別支援計画の立案やシフトの調整、利用者や他のヘルパーからの相談などの管理業務を通して、地域全体の福祉に貢献できる実感をもらっています。性別に関わらず活躍できる場面が多く、居心地もよいです。

働き方は三者三様

ある1日のスケジュール

ヘルパー生の声 「今の仕事の魅力は？」

ヘルパーの仕事の魅力は？
魅力のひとつは、それぞれのライフスタイルに合った働き方ができることです。また、高齢者だけではなく障がい者も対象にしている事業所もあります。次ページでは、市内の訪問介護事業所で働く3人のヘルパーに聞いた話を紹介します。具体的な働き方をイメージする参考にしてみてください。

ヘルパーって「なにが」Jiyu no Sogo? ヘルパーの主な仕事には、「生活援助」と「身体介護」の2つがあります。「生活援助」は、掃除や洗濯のほか、買い物、薬の受け取りなど。「身体介護」は、利用者の体に直接触れて行う介護のことで、食事や入浴介助などが挙げられます。

急速な高齢化によって、市内でも需要が高まる介護職。国では収入の引き上げが閣議決定されるなど、待遇改善に向けた動きが進んでいます。そんな介護職の中から今回は、利用者の自宅を訪ねて介護をするホームヘルパー(以下、ヘルパー)をクローズアップ。仕事選びの候補に加えてみませんか。

よくある疑問や不安にお答え

給与は
実際どうなの？

働き方によって、全業種の平均を上回ることも。たとえば、登録ヘルパーといった短時間勤務の訪問介護従事者の平均時給は1580円と、全業種平均の1412円を上回ります(※)。国ではさらなる待遇の改善に向けて、月額9000円ほどの収入の引き上げが閣議決定されました。給与は各事業所によっても異なるので、求人サイトを確認してみてください。
※厚生労働省 令和2年「賃金構造基本統計調査」より。

資格がないと
就職できない？

そうとも限りません。訪問系サービスを提供する事業所のうち約3割は、資格や経験の有無にこだわらずに採用しています(※)。資格がないと介護はできませんが、先輩社員に同行し、独り立ちのための準備をするなど、事業所によってさまざまな工夫がされています。また市内には、無資格者を採用し、その後社員教育の一環として、事業所負担で資格取得を支援する事業所もあります。
※介護労働安定センター 令和2年度「介護労働実態調査」より。

ヘルパーに
なるためには
どうしたらいい？

ヘルパーとして介護をするためには、厚生労働省が定める「介護職員初任者研修(旧ヘルパー2級)」の修了が必要です。130時間以上の講義・演習の受講に、筆記試験の合格と、修了までの道のりは大変そうですが、フォロー体制もあります。たとえば、通信学習(上限40.5時間)による講義の受講が認められているなど、受講者の負担を軽減するための配慮がなされています。また、従業員(内定者)の受講費を全額負担している事業所もあります。

キャリアアップも自分次第

たとえば、子育てが忙しい時期に登録ヘルパーとして短時間単位で働き、子供が自立したら常勤ヘルパーやサービス提供責任者として働くなど、自らのライフスタイルに合わせてキャリアを積み上げ、仕事を続けられます。

子育てなどと両立しやすい

登録ヘルパー

雇用関係にある介護事業所に、働きたい曜日や時間を伝え、勤務時間などを調整し仕事をします。常勤ヘルパーよりも時間の融通が利く、自由度の高さが魅力。

フルタイムで働ける

常勤ヘルパー

決められた勤務時間(約8時間)に働きます。労働時間や日数が一定で、安定した収入が見込めます。

より幅広い仕事に挑戦できる

管理者・サービス提供責任者

訪問介護事業所の管理職として、登録・常勤ヘルパーの管理や研修・教育、利用者からの申し込みに対しての調整を行います。3年以上の実務経験が求められることもありますが、登録ヘルパーなど短時間勤務の期間も通算できます。

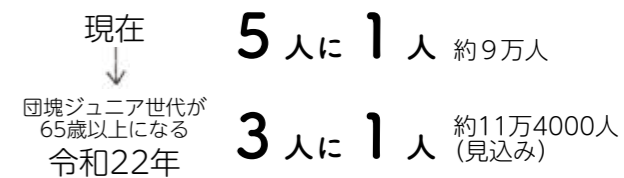
※各勤務形態の役職・呼称は事業所によって異なることがあります。

ヘルパーとして働く魅力はほかにも

需要が高く働き続けられる

高齢者の増加に伴い、介護保険サービスを受ける要支援・要介護認定者数も令和22年(2040年)には、現在の1.8万人から2.7万人に増える見込みで、介護の仕事は高い需要が予測されます。また、できるだけ住み慣れた自宅で過ごしたい高齢者も多く、ヘルパーの仕事は今後ますますニーズが高まると考えられています。

市内の高齢者



最期を迎えたいと思う場所

1位 自宅

厚生労働省 平成29年度「人生の最終段階における医療に関する意識調査」より

ヘルパーに興味を持った人へ

まずは直接、話を聞いてみませんか？

3/3 介護業界就職セミナー

介護業界の特徴や就職先を選ぶポイントなどを学びます。

3/9 介護の仕事魅力発信セミナー

就職面接会に参加する市内の福祉関係の4事業者から各者の特徴などを一度に聞けます。

3/10 就職面接会福祉のお仕事

市内の福祉関係の約8事業者が参加するマッチングイベント。

申し込み方法など詳しくは24ページか、高齢福祉室のホームページ「すいた介護就職ナビ」へ。

ヘルパーはもちろん、ほかの介護職の紹介や業界の魅力がわかるコンテンツがいっぱい。

就職希望の人へ JOBナビすいたでは、就職アドバイザーによる就職相談から専門スタッフによる職業紹介までサポートしています。介護事業所の求人票も確認できるので、相談してみませんか。☎JOBナビすいた(昭和町。就職相談については☎6170・6125。仕事紹介については☎6170・8972)。



「すいた介護就職ナビ」のページ

知識や技術が身につく、
未来の自分や家族の介護
にも役立てられる。



高齢者から障がい者
(児)まで幅広い利用者
と接することができる。



自転車で通える範囲内
など、希望に合わせて
勤務地を選べる。



サービスを通じて
気持ちを通わせら
れたときは思わず
笑顔に。

